

機能回復に適した エクササイズを指導

人工関節置換術や骨切り術などの手術を行った後に、日常生活へ復帰させるためには運動機能の回復が必要になる。その手段として、一般的には手術後のリハビリが行われる。しかし、いしずえ整形外科院長の大久保俊彦氏は、術前にもリハビリとしてのエクササイズを行うことが、術後の機能回復に大きく

役立つと指摘している。

「手術前に正しいエクササイズを行っておくことで、術後も体を動かすのが難しくなり、リハビリがスムーズに進められます。また、体を動かしておくことで、術前に生じる関節痛の軽減や血栓の予防にもつながるのです。そう語り、機能向上につながるエクササイズプログラムの研究を進め、効率的に術後の

機能を回復させる「メディカルリハビリ」として確立させた。

これは、術後に行くことも可能だ。適切な手術が行われることが前提だが、人工関節の機能を理解したインストラクターによる指導の下、適切なエクササイズを続けていけば、人によっては3週間もすれば急な坂が上れるほどに運動機能が回復するという。現在、大久保氏は専門の理学療法士の育成にも取り組んでいる。



院長
大久保 俊彦 先生

いしずえ整形外科

〒244-0003 神奈川県横浜市
戸塚区戸塚町16-12 フタバヤビル501
TEL.045-881-1188
<http://ishizue-seikei.com/>



患者に適したプログラムを作り、指導する

12 メディカル リハビリ